

PHILIPS

ヘッドホン

8000 シリーズ

TAH8856



取扱説明書

製品登録とサポートのサイト

www.philips.com/support

目次

1	安全上のご注意	2
	聴覚への影響	2
	一般注意事項	2
2	お使いの Bluetooth	
	オーバーイヤーヘッドホン	3
	同梱品	3
	その他のデバイス	3
	Bluetooth ワイヤレスヘッドホンの概要	4
3	使用準備	5
	バッテリーを充電してください	5
	ヘッドホンと携帯電話のペアリング	5
4	ヘッドホンの使用法	6
	Bluetooth デバイスにヘッドホンを接続する	6
	通話と音楽の管理	7
5	技術データ	8
6	注意	9
	適合宣言	9
	使用済み製品とバッテリーの廃棄	9
	内蔵バッテリーの取り外し	9
	EMF 規格準拠	9
	環境に関する情報	10
	準拠に関する注意	10
7	商標	11
8	よく尋ねられる質問	12

1 安全上のご注意

一般注意事項

損傷や不具合を避けるために:



注意

- ヘッドホンを高温に晒さないでください。
- ヘッドホンを落とさないでください。
- ヘッドホンに水滴や水がかからないようにしてください。(お使いの製品の IP 等級を確認してください)
- ヘッドホンを水の中に入れてください。
- コネクタやソケットが濡れている場合にはヘッドホンを充電しないでください。
- アルコール、アンモニア、ベンゼン、研磨剤を含む洗剤は使用しないでください。
- 清掃が必要な場合は、柔らかい布で拭いてください。必要に応じて、水または薄めた中性洗剤を最小量加えて湿らせ、製品を清掃してください。
- 内蔵バッテリーは、日光や火などの高温に晒さないようにしてください。
- 電池の交換に誤りがある場合、爆発の危険性があります。同一または同等のタイプのみの電池と交換してください。
- 充電スロットのカバーを閉じないと、指定の IP 等級を達成することはできません。
- バッテリーを火や高温のオープンに捨てたり、バッテリーを機械的に押しつぶしたり切断したりすると爆発する可能性があります。
- 極端に高温の周囲環境に電池を放置すると、爆発や可燃性の液体やガスの漏出を引き起こす可能性があります。
- 極端に低い気圧にさらされた電池は、爆発や可燃性の液体やガスが漏れる恐れがあります。

使用・保管時の温度・湿度について

- 温度が-20℃ (-4°F) ~ 50℃ (122°F) の範囲内で保管してください。(最大 90% の相対湿度)
- 温度が0℃ (32°F) ~ 40℃ (104°F) の範囲内で使用してください。(最大 90% の相対湿度)
- バッテリーの寿命は、高温または低温の条件下で短くなる場合があります。
- 誤ったタイプのバッテリー (一部のリチウム電池タイプなど) と交換した場合、安全性が損なわれる恐れがあります。

聴覚への影響



危険

- 耳を守るため、大音量でヘッドホンを長時間続けて聞くことを避け、音量を上げすぎないようにご注意ください。音量が大きすぎると、安全に聞ける時間が短くなります。

ヘッドホンを使用するときは、次のガイドラインに従ってください。

- 適切な音量で、適切な時間だけ聴取してください。
- 耳が慣れてきますので、音量を上げ続けないように注意してください。
- 周囲の音が聞こえないほど音量を大きくしないでください。
- 危険を伴う場合には、使用を慎重に行うか、一時的に使用を中止してください。
- イヤドホンやヘッドホンの音圧が高いと難聴になることがあります。
- 運転中に両耳をふさがれたヘッドホンを使用することは推奨されておらず、一部の地域では違法となる場合があります。
- 安全のため、交通機関や危険が予想される環境にいるときは、音楽や電話に気を取られないようにしてください。

2 お使いの Bluetooth オー バーイヤーヘッ ドホン

ご購入頂きありがとうございます。Philips へようこそ! Philips が提供するサポートをすべてご利用いただくには、お客様の製品を www.philips.com/support からご登録いただく必要があります。

この Philips オーバーイヤー ヘッドホンでは、以下をお楽しみいただけます。

- 便利なワイヤレスハンズフリーでの通話を楽しめます。
- ワイヤレスで音楽を鑑賞してコントロールできます。
- 通話と音楽の切り替えができます。
- ノイズキャンセリング機能をお楽しみください。



クイックスタートガイド

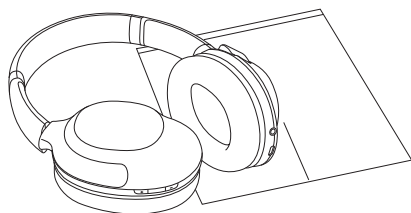


海外保証

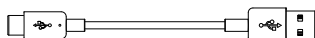


安全説明書

同梱品



Philips Bluetooth ヘッドホン Philips TAH8856
とポーチ



USB 充電ケーブル

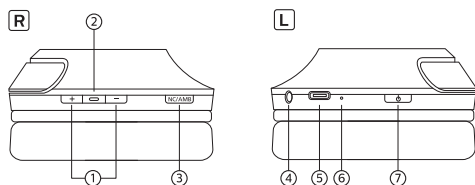
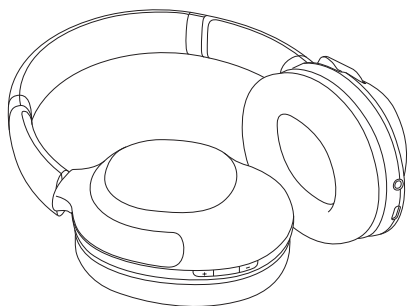


オーディオケーブル

その他のデバイス

Bluetooth に対応し、ヘッドホンと互換性のある携帯電話またはデバイス (ノートパソコン、タブレット、Bluetooth アダプター、MP3 プレーヤーなど) (8 ページの「テクニカルデータ」を参照のこと)。

Bluetooth ワイヤレス ヘッドホンの概要



- ① 音量ボタン
- ② マルチファンクションボタン
- ③ NC/AMB ボタン
- ④ オーディオジャック
- ⑤ USB-C
- ⑥ インジケータ LED
- ⑦ 電源ボタン

3 使用準備

ヘッドホンと携帯電話の ペアリング

バッテリーを充電してください

注意

- 初めてヘッドホンを使用する前に、バッテリーの容量と寿命を最適化するため、5時間30分充電してください。
- 破損を防ぐため、付属の USB 充電ケーブルのみを使用してください。
- ヘッドホンを充電器に接続すると電源が切れるので、充電の前に通話を終了してください。

次の端子間に、付属の USB 充電ケーブルを接続します：

- ヘッドホンの USB タイプ C 充電スロットと
- コンピューターの充電/USB ポート

→ 充電中は LED が白で点灯し、ヘッドホンが満充電になると消灯します。

ヒント

- 通常、満充電までに 5 時間 30 分かかります。

初めて携帯電話でヘッドホンを使用する前に、ヘッドホンを携帯電話とペアリングしてください。ペアリングが成功すると、ヘッドホンと携帯電話との間に、固有の暗号化リンクが形成されます。ヘッドホンのメモリには直近の 8 台のデバイスが保存されます。9 台以上のデバイスをペアリングしたいデバイス場合、新しいデバイスの代わりに一番最初のデバイスが消去されます。

- ヘッドホンが満充電で、電源がオフになっていることを確認します。
- LED が青と白で交互に点滅するまで、 を 5 秒間押し続けます。
→ ヘッドホンは 5 分間ペアリングモードに維持されます。
- 携帯電話の電源が入っていて、その Bluetooth 機能が起動していることを確認してください。
- ヘッドホンと携帯電話をペアリングします。詳細情報については、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

次の例では、ヘッドホンとお使いの携帯電話のペアリングの方法について説明します。

→ 携帯電話の Bluetooth 機能を起動し、**Philips TAH8856** を選択します。



Philips TAH8856

4 ヘッドホンの 使用法

Bluetooth デバイスに ヘッドホンを接続する

- 1 携帯電話/Bluetooth デバイスを起動します。
- 2 オン/オフボタンを長押ししてヘッドホンの電源を入れます。
 - ↳ 2秒後に白色 LED が点灯します。
 - ↳ ヘッドホンは、自動的に、一番最後に接続した携帯電話/Bluetooth デバイスに再接続されます。



ヒント

- ヘッドホンの電源を入れた後で、携帯電話/Bluetooth デバイスの電源を入れたり Bluetooth 機能を起動した場合、手動でヘッドホンと携帯電話/Bluetooth デバイスを再接続する必要があります。



注意

- 1分以内に、範囲内にある一番最後に接続した Bluetooth デバイスに接続できなかった場合、接続可能モードに変更されます。その後も Bluetooth デバイスに接続されなかった場合、4分後に自動的に電源が切れます。

マルチポイント接続

ペアリング

- 2台のデバイス (携帯電話とノートパソコンなど) にヘッドホン进行ペアリングします。

2台のデバイスの切り替え

- 音楽は一度に1個のデバイスでのみ再生できます。2台目のデバイスは電話に応えるために保留されます。
- 1台目のデバイスの音楽再生を一時停止すると、2台目のデバイスから音楽再生が開始されます。



注意

- デバイス2に着信があると、デバイス1の音楽再生が一時停止します。通話が、自動的にヘッドホンに転送されます。
- 通話を終了すると、デバイス1の音楽再生が自動的に再開されます。

ケーブルによる接続

ヘッドホンは、付属のオーディオケーブルでも使用することができます。付属のオーディオケーブルをヘッドホンと外部オーディオデバイスの間に接続します。

通話と音楽の管理

オン/オフ

タスク	ボタン	操作
ヘッドホンの電源を入れる	電源ボタン	2秒間長押しする
ヘッドホンの電源を切る	電源ボタン	2秒間長押しする → 白色 LED が点灯し、ゆっくり消灯する

音楽の制御

タスク	ボタン	操作
音楽の再生または一時停止	マルチファンクションボタン	短く1回押す
音量を上げる	音量 +	短く1回押す
音量を下げる	音量 -	短く1回押す
次のトラック	音量 +	2秒間長押しする
前のトラック	音量 -	2秒間長押しする

通話の制御

タスク	ボタン	操作
着信に応える	マルチファンクションボタン	短く1回押す
電話を切る	マルチファンクションボタン	短く1回押す
着信拒否	マルチファンクションボタン	2秒間長押しする
通話中にかかってきた別の着信に応える	マルチファンクションボタン	短く1回押す
通話中にかかってきた別の着信を拒否する	マルチファンクションボタン	2秒間長押しする
2つの通話を切り替える	マルチファンクションボタン	短く1回押す

ANC コントロール

タスク	ボタン	操作
ANC オン/環境モード/ANC オフ	NC/AMB ボタン	短く1回押す

クイック環境モード

タスク	ボタン	操作
クイック環境オン	NC/AMB ボタン	(1秒) 押してから長押しする
クイック環境オフ	NC/AMB ボタン	リリース

スマートフォン音声アシスタント機能 (Google アプリ、Siri など)

タスク	ボタン	操作
スマートフォン音声アシスタント機能を起動する	マルチファンクションボタン	2秒間長押しする



注意

- スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

その他のヘッドホンインジケータの状態

ヘッドホンの状態	インジケータ
ヘッドホンのスタンバイモード中、または、音楽鑑賞中に、ヘッドホンが Bluetooth デバイスに接続されている	青い LED が5秒ごとに点滅する
ヘッドホンのペアリング準備完了	LED が青と白で交互に点滅する
ヘッドホンがオンだが Bluetooth デバイスに接続されていない	白い LED が2秒間点滅する
バッテリー残量低下	白い LED が5秒間点滅する
バッテリー満充電	白色 LED が消灯

アプリのダウンロード

QRコードをスキャンし、「Download」ボタンを押すか、Apple App Store または Google Play で「Philips Headphones」を検索してアプリをダウンロードしてください。



Philips Headphones アプリで、再生中の音楽を管理することができます。再生レベルを調整したり、現在のサウンドスタイルを選択することができます。

5 技術データ

ヘッドホン

- 音楽再生時間 (ANC オフ):
最長60時間
- 音楽再生時間 (ANC オン):
最長55時間
- 充電時間: 5時間30 分
- 充電式リチウムイオンバッテリー
(1,000 mAh)
- Bluetooth のバージョン: 5.0
- 互換 Bluetooth プロファイル:
 - HFP (Hands-Free Profile)
 - A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)
 - AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)
- 周波数範囲: 2.402～2.480 GHz
- 送信電力: 4 dBm 未満
- 動作範囲: 最大10メートル (33フィート)
- デジタルエコーとノイズの低減
- 自動電源オフ
- 充電用タイプ C USB ポート
- AAC と SBC をサポート



注意

- 仕様は予告なく変更されることがあります。
- 再生中のバッテリー使用可能時間はおおよその値であり、アプリケーションの状態によって変化することがあります。

6 注意

適合宣言

MMD Hong Kong Holding Limited では、本製品が 2014/53/EU の主要要件およびその他の関連規定に準拠していることをここに宣言いたします。適合宣言は www.p4c.philips.com でご覧になれます。

使用済み製品とバッテリーの廃棄



本製品は、リサイクルや再利用が可能な高品質の材料と部品を使用して設計・製造されています。



製品に記載のこの記号は、本製品が欧州指令 2012/19/EU に準拠していることを意味します。



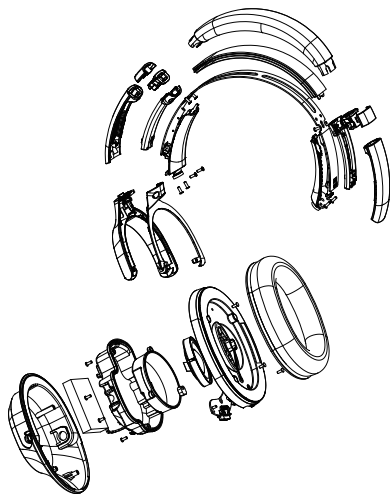
この記号は、本製品に、欧州指令 2013/56/EU で規定されている、家庭用ごみと一緒に廃棄できない充電式バッテリーが内蔵されていることを意味します。本製品を、指定の回収場所または Philips サービスセンターにお持ちになり、技術者に充電式バッテリーの取り出しを依頼するよう、強くお勧めします。

お近くの電気電子機器・充電式バッテリー回収場所について把握しておいてください。お住まいの地域の規則に従って、絶対に本製品や充電式バッテリーを家庭用ごみと一緒に廃棄しないでください。使用済み製品と充電式バッテリーを適切な方法で廃棄することによって、環境や人体に対する悪影響を防止することができます。

内蔵バッテリーの取り外し

お住まいの国に電子機器の回収/リサイクル規則が規定されていない場合でも、ヘッドホンを廃棄する前に、バッテリーを取り外してリサイクルすることで、環境が保護できます。

- バッテリーを取り外す前に、ヘッドホンと充電ケースの接続が解除されていることを確認してください。



EMF 規格準拠

本製品は、電磁場への曝露に関するすべての該当規則・規則に準拠しています。

環境に関する情報

不要な梱包材は使用されていません。当社では、本製品の梱包材が、紙(箱)、ポリスチレンフォーム(緩衝材)、ポリエチレン(袋、保護用フォームシート)の3つの材質に簡単に分離できるよう努めています。

本システムは、専門業者が分解した場合にリサイクルと再使用が行なえる材料で構成されています。梱包材、使用済みバッテリー、古い機器の廃棄に関する地元の規則に従ってください。

準拠に関する注意

本装置は、連邦通信委員会規則第15条に準拠しています。本装置は、以下の2条件を理解した上で操作してください：

1. 本装置が有害な妨害を発生させないこと。
2. 本装置は、その動作に影響を及ぼすような妨害を受ける恐れがあることを留意の上で使用すること。

連邦通信委員会規則

本装置は連邦通信委員会規則第15条の基準に基づくクラスBデジタル機器です。この制限事項は、住宅内に設置された場合に、有害な妨害から適切に保護するために設けられたものです。本装置は無線周波数を発生、使用、放射するため、取扱説明書通りに取付および使用されない場合は、無線通信に有害な妨害を招く恐れがあります。ただし、特定の取付方法によって妨害が生じないという保証はありません。本装置がラジオやテレビ受信機に対して有害な混信を招き、本装置の電源の入切を行なうことによって本装置が原因であると確認できた場合、次の1つまたはそれ以上の措置に従って混信を正すようにしてください：

- 受信アンテナの方向を調整する、または位置を変える。
- 本装置と受信機との距離を広げる。
- 本装置を、受信機が接続されているものと異なる電源に接続する。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談する。

米国連邦通信委員会の電磁波曝露に関する声明

本装置は、非制御環境下での米国連邦通信委員会電磁波曝露限度に関する規定を遵守しています。

本送信器は、他のアンテナや送信器と併設または同時に作動させてはなりません。

注意：本装置に、上記条項の遵守責務を有する団体が許可していない変更や改造を加えた場合、ユーザーは、本装置を使用する権利を失うことがあります。

カナダ：

本装置はカナダ連邦政府イノベーション・科学経済開発省の免許不要 RSS 基準に準拠する免許不要送受信器を内蔵しています。本装置は、以下の2条件を理解した上で操作してください：(1) 本装置は有害な妨害を発生する恐れはありません。(2) 本装置の使用中に、その動作に影響を及ぼすような妨害を受ける恐れがあります。

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

電磁波曝露に関するカナダ産業省声明：

本装置は、非制御環境下でのカナダ電磁波曝露限度に関する規定を遵守しています。

本送信器は、他のアンテナや送信器と併設または同時に作動させてはなりません。

7 商標

Bluetooth

Bluetooth® のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Incの登録商標です。Top Victory Investment Limited ではそのライセンスに基づいてこうしたマークを使用しています。その他の商標および商標名は、各権利保有者の所有物です。

Siri

Siri は、米国および諸外国で登録済の Apple Inc. の商標です。

Google

Google は Google LLC の商標です。Google Assistant が使用できない言語や国もあります。

8 よく尋ねられる質問

Bluetooth ヘッドホンの電源が入りません。
バッテリー残量が低下しています。ヘッドホン
を充電してください。

**Bluetooth ヘッドホンと Bluetooth デバイス
がペアリングできません。**

Bluetooth が無効になっています。ヘッド
ホンの電源を入れる前に、お使いの
Bluetooth デバイスで Bluetooth 機能を
有効にし、Bluetooth デバイスを起動してくだ
さい。

ペアリングのリセット方法。

電源ボタンと NC/AMB ボタンを3秒間長押し
すると、LED ライトが青で4回点灯します。

**音楽は聴こえますが、Bluetooth デバイスで
音楽のコントロール (再生/一時停止/次のト
ラックに進む/前のトラックに戻る、など) がで
きません。**

Bluetooth オーディオソースが AVRCP をサポ
ートすることを確認してください (8ページ
の「技術データ」を参照のこと)。

ヘッドホンの音量レベルが低すぎます。

音量同期を通じて、ヘッドホンと音量レベルを
リンクすることができない Bluetooth デバイ
スがあります。その場合、適切な音量レベルに
なるように、お使いの Bluetooth デバイスで
音量を調整してください。

**Bluetooth デバイスがヘッドホンを見つける
ことができません。**

- ヘッドホンが、以前にペアリングされたデバ
イスと接続されたままになっている可能性
があります。接続先のデバイスの電源を切
るか、動作範囲外に移動させます。
- ペアリングがリセットされているか、以前に
ヘッドホンが別のデバイスとペアリングさ
れています。取扱説明書に従って、ヘッド
ホンと Bluetooth デバイスをもう一度ペア
リングしてください。(6ページの「ヘッド
ホンと Bluetooth デバイスの接続」を参照
のこと)。

**Bluetooth ヘッドホンがステレオ対応の
Bluetooth スマートフォンに接続されていま
すが、音楽がスマートフォンのスピーカーから
のみ再生されます。**

お使いのスマートフォンの取扱説明書をご覧
ください。ヘッドホンから音楽を再生するよう
に選択してください。

音質が悪く、ガリガリという雑音聞こえます。

- Bluetooth デバイスが範囲外です。ヘッド
ホンと Bluetooth デバイスの間の距離を短
くするか、両者の間から障害物を取り除き
ます。
- ヘッドホンを充電してください。

その他のサポートについては www.philips.com/support をご覧ください。



2021 © MMD Hong Kong Holding Limited。全著作権所有。仕様は予告なく変更されることがあります。PhilipsおよびPhilips Shield Emblemは、Koninklijke Philips N.V.の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されます。本製品は、MMD Hong Kong Holding Limitedまたはその関連会社の責任の下に製造および販売されており、MMD Hong Kong Holding Limitedが本製品に関する保証を担当します。その他の会社名および製品名は、それぞれの関連会社の商標である可能性があります。

